

株主・投資家の皆様へ

LINTEC

# WAVE

リンテックウエーブ

*Linking  
your  
dreams*

MARCH 2021

# 82

● 株主・投資家の皆様へ

代表取締役社長  
社長執行役員 **服部 真**

● スペシャルレポート

持続的成長を見据えた  
リンテックの取り組み

第127期  
(2021年3月期)  
第3四半期  
決算情報

証券コード：7966



表紙：きらめき

はり絵画家・内田正泰氏は、独自の技法で色紙をちぎって貼り重ね、日本の美しい自然を彩り豊かに表現。四季折々の風や空気、音や薫りを感じさせ、誰もが抱く「心の原風景」を思い起こさせてくれます。

## 目次

### 2 連結業績推移

### 3 株主・投資家の皆様へ

代表取締役社長  
社長執行役員

**服部 真**

### 4 スペシャルレポート

持続的成長を見据えた  
リンテックの取り組み

### 8 トピックス

### 9 新聞広告シリーズ

### 10 決算情報

### 12 セグメント情報

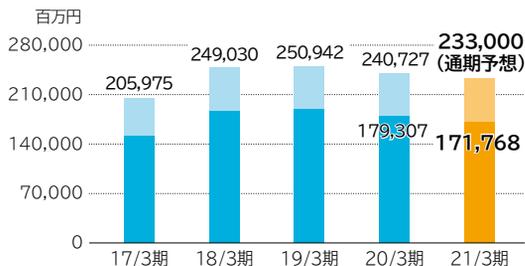
### 15 株式情報

#### (免責事項)

業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などはさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

## 連結業績推移

### 売上高



### 営業利益



### 経常利益



### 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



▶ 2021年3月期第3四半期連結累計期間 (前年同期比)

売上高

**171,768**百万円 (4.2%減)

営業利益

**11,700**百万円 (0.8%減)

経常利益

**11,454**百万円 (1.4%増)

親会社株主に帰属する四半期純利益

**7,936**百万円 (0.6%減)



代表取締役社長 社長執行役員 **服部 真**  
はっとり まこと

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループの2021年3月期第3四半期連結累計期間の業績は、半導体・電子部品関連製品が好調な需要に支えられ順調に推移した一方、他の製品は第3四半期に入って受注の回復が見られたものの、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響を受けて総じて低調に推移し、上記のとおりとなりました。

通期連結業績につきましては、電子・光学関連製品の需要が想定を上回る見込

みであることに加え、他の製品についても受注が回復傾向にあることから、2020年11月9日に公表した通期連結業績予想を下記のとおり上方修正いたしました。

この4月からは、長期ビジョンに基づく新中期経営計画がスタートします。2030年を見据えて当社グループのあるべき姿を描き、その実現に向けて3か年ごとの中期経営計画を着実に推進していくことによって、社会と共に持続的成長を目指してまいります。

株主・投資家の皆様には、引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

	2021年3月期連結業績予想		2020年3月期
	前回発表予想	今回修正予想 (増減率)	実績
売上高	2,260億円	▶ <b>2,330億円 (3.1%増)</b>	2,407億27百万円
営業利益	130億円	▶ <b>160億円 (23.1%増)</b>	154億40百万円
経常利益	125億円	▶ <b>155億円 (24.0%増)</b>	144億84百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	85億円	▶ <b>105億円 (23.5%増)</b>	96億20百万円

# 持続的成長を見据えた リンテックの取り組み

当社が将来にわたって成長を遂げていくためには、既存事業の拡大はもちろん、業務の効率化や従来の技術の枠に捉われない新たな事業・製品の創出が不可欠です。ここでは、当社が持続的な成長を見据えて進めている取り組みや製品開発の最新動向についてご紹介します。



文京春日オフィス

〒112-0002 東京都文京区小石川1-1-1  
文京ガーデン ゲートタワー8F

## ■ 営業統括拠点を移転し、業務効率向上へ

昨年11月に営業統括拠点の「飯田橋オフィス」を近隣の後樂園駅・春日駅に直結するビルに移転し、「文京春日オフィス」として業務を開始しました。旧オフィスで6フロアにわたっていた執務室や会議室、ショールームなどを2フロアに集約。従業員のパソコンを持ち運びが可能なモバイル端末に変更することで、個人の固定席を設けず、業務内容に応じて自由に座席を選択できる「フリーアドレス」を導入しました。また、伝票類や保管書類といった紙を電子化することで「ペーパーレス化」も推進。社内コミュニケーションのさらなる活性化や業務の効率化を促すオフィス環境を新たに整備しました。在宅勤務も含めた柔軟な働き方を定着させることで、コロナ禍における出社比率も抑制しています。



開放感のあるフロア環境を実現し、「フリーアドレス」を前提にカウンターテーブルやソファなども配置した新オフィス。次なる成長に向けた新たな発想を生み出す起点に

## ▶新オフィス紹介



フロア全体でセキュリティー性の高いワイヤレス通信が利用できるほか、執務室内に大型ディスプレイを設置したスペースもあり、円滑なコミュニケーションをサポート



ペーパーレス化に向けてシステムを整備し、文書管理ルールを徹底することで、机や床面にもものを置かない「クリアデスク」「クリーンオフィス」を実践



大会議室にも大型ディスプレイを設置し、充実したプレゼンテーション環境を整備。ビデオ会議システムにより、安定した接続環境で遠隔拠点との会議が可能



これまでのような製品自体の展示よりも、デジタルコンテンツを重視したショールームを新設し、当社の技術力や事業の可能性などをしっかりと訴求

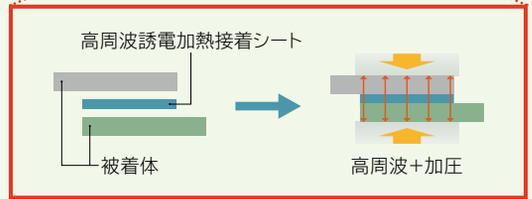
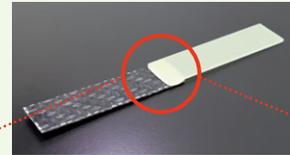
## ■既存の技術領域を超える製品開発を推進

当社では、営業の統括拠点である事業統括本部内に設けた事業開発室と研究開発本部を中心に、これまでの技術領域にはない分野の製品開発を推進しています。新たな事業の柱となる製品の創出に向けて、さまざまな開発品の早期実用化を目指しています。

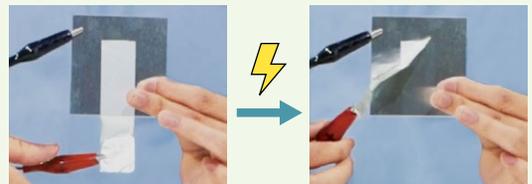
### リサイクルなどを考慮した粘・接着シート — 高周波誘電加熱接着シートなど

高周波を当てると熔融し、ステンレスと樹脂など異種材料を接合することができる接着シートの提案を進めています。従来の液状接着剤と同等の接着強度がありながら作業時間を短縮でき、高周波を再度当てれば接合物を容易に解体してリサイクルすることが可能です。自動車や建材、アパレル分野など幅広い用途での展開を目指しています。

そのほか、電気を通すことで粘着力が大幅に低下する特殊粘着シートも開発。電子機器や自動車関連の部材を接合する用途での採用が期待され、金属やプラスチック部材のリサイクルやリユース(再利用)の促進に貢献します。



高周波により接着シートが熔融し、異種材料を接合



電気を通すと簡単に剥がすことができる粘着シート

### 熱の特性を利用したシート部材 — 高透明フィルムヒーターなど

電気を通すと発熱するフィルムヒーターの開発にも注力しています。当社独自の配線技術・シート技術を駆使して高い透明性と伸縮性を実現し、自動車や通信設備のセンサー部分をはじめ、信号機・標識などへの着雪・着氷を防止する材料として提案しています。

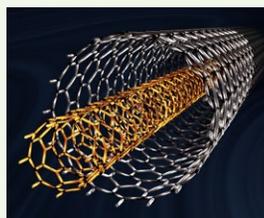
そのほか、工場の排熱などを電気エネルギーに変換できる薄型熱電発電シートや、電気を流すと熱を吸収・放出するペルチェ効果を利用した薄型軽量冷却シートなどの開発も進めています。



自動車のセンサー部分などへの使用を想定するフィルムヒーター

## 次世代材料の実用化へ ―― カーボンナノチューブ製品

米国・テキサス州の研究開発拠点であるナノサイエンス&テクノロジーセンター(NSTC)では、カーボンナノチューブのシート化技術の確立などに注力してきました。カーボンナノチューブは炭素でできた直径がナノ(10億分の1)メートルレベルの筒状の素材で、軽量ながら強度に優れ、高い導電性と熱伝導性を有しています。NSTCではカーボンナノチューブをシート状と糸状に加工する技術を開発し、他の素材にはない独自の特性や機能を生かして、センサー用途などで市場開拓を図っています。



カーボンナノチューブ



糸状にしたカーボンナノチューブをグローブに編み込み、センサーとして活用

### INTERVIEW

営業部門のトップである事業統括本部長に、文京春日オフィスへの移転や新事業の創出などについて話を聞きました。

#### 持続的成長を目指し、新たなイノベーションを

新オフィスに移転して数か月が経ちましたが、期待していたとおり事業部門間の交流が活発になり、新しいアイデアを生み出すためのより良い環境ができました。書類の電子化も進んでおり、さらなる業務の効率化に向けたシステム導入も推進しています。新事業の創出については、特にエレクトロニクスや自動車分野での具現化を目指しており、産官学と連携した開発にも注力しています。当社グループが持続的な成長を果すためには、社会的課題の解決に貢献する製品の開発が不可欠です。従来の常識が覆るような新たなイノベーションを起こし、世の中になくってはならないリテック製品をもっと増やしていきたいと考えています。



取締役常務執行役員

事業統括本部長

かいや たけし  
海谷 健司